

<教材>

単元：(例：中学校>数学>第2学年>2次関数>2次関数の最大値・最小値)

※記事の単元の階層構造

※国語科、英語科の場合は、使用教科書とそこでの章、節をご記入ください。

※国語科、英語科以外の科目では、教科書会社の記入は不要です。

しらせたいな、見せたいな (光村図書 こくご1下巻 ともだち)

タイトル：

文をつなげて、はじめての文章をつくる指導の工夫

キーワード：(5個以内)

小学校1年生, 作文, しらせたいな、見せたいな, 書く,

1. 授業目標：(一言で)

つたわりやすいじゅんばんに、文をならべて、文しょうをつくろう。

2. 授業目標：(ある程度具体的に)

本時は、自分の書いた文を並べ替えて、分かりやすい文章の構成を考えることが目標である。

本単元は小学校1年生にとって、初めて授業で作文を書く単元である。

学校にあるものをおうちの人が分かる文章で教えてあげたいという意欲をもたせ、難しい作文の単元に前向きに取り組ませるようにしたい。

マスの使い方などの表記の指導や、助詞の使い方についてもていねいに指導をして、まちがいのない文章ができあがるようにする。

3. 本教材のポイント：(作成した教材のポイントを記述してください)

間違いを気にせずに文が書けるよう、たくさんの短冊を用意した。



短冊にすることで、本時のように並べ替えて文章の構成を考えることができる。

短冊を自作したのは、子どもが使用しているノートのマスの数に合わせたからである。

縦10マスのものを作っているのので、同じマス数のノートを使われているのであれば、B4またはA3のコピー用紙に印刷して、ご自由に使っていただきたい。

4. 授業デザイン：(下のレイアウトで記載をお願いします)

※行は何行になっても構いません。できれば問題文や図を入れてください。

1. (例) 導入	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時の復習 ・授業の見通しをもつ。 	<p><指導上の留意点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時に、おうちの人に伝えたいものについていくつか文を考え、1文ごとに短冊に書かせておく。(PDF ファイル参照)
2. 展開①	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい文のならばかたを考える。 ・全体の形や色のことを先に書き、細かいことを後に書くと分かりやすいことに気付くようにする。 ・教科書の例文を参考に、語尾や句読点のやくそくを確認する。 	<p><指導上の留意点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の例文を拡大コピーし、黒板で順序を入れ替えてみせる。入れ替えると分かりにくい文章になることを示し、順序の大切さに気付かせる。  <p>*ならばかえたときに主語が繰り返してできたら、あとの主語を消すように声をかける。</p>
3. 展開②	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の短冊を並べ替えて、分かりやすい文章を構成する。 ・並べ替えた短冊をセロハンテープで貼り、文章を完成させる。 ・完成した文を友だちと読み合う。 	<p><指導上の留意点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・並べかえたら、その場に立って声に出して読ませることで、分かりやすい順になっているか推敲させる。  <p>*友だちと読み合うことでもっと分かりやすい工夫に気付いたり、アドバイスをし合ったりしていたら、全体でほめて価値付ける。</p>
4. まとめ	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・完成した文を最後に自分で読み、できあがった達成感を感じる。 ・本時をふりかえる。 ・次時の見通しをもつ。 	<p><指導上の留意点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・いくつもの文をつなげて文章ができたことや、分かりやすい文章ができたことを価値付ける。 ・次時は清書することを伝え、完成に向けて意欲を高める。

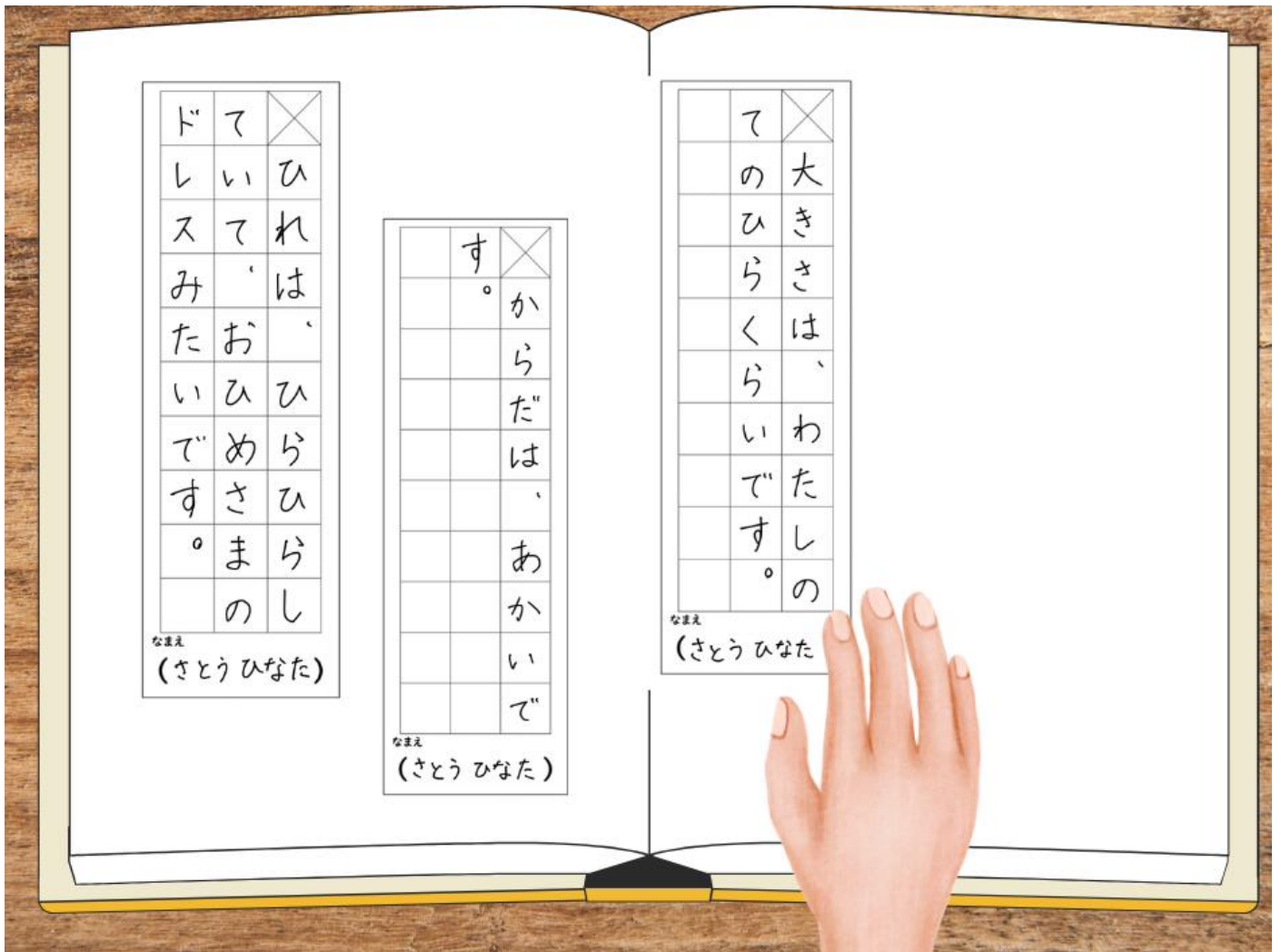
5. 作成者から一言：(何かコメントがあればお願い致します)

作文は子どもが苦手意識をもちやすいので、1年生こそみんなで作文を楽しみ、伝える喜びを感じさせてあげたいですね。

6. 参考文献：(引用したものや大きく参考にしたものがあれば記載をお願い致します)

【短冊の使い方例】

学校の中庭の金魚のことを伝えたい子どもが書いたメモの例です。



【できあがった作文例】

					ド	て
					レ	い
					ス	て
					み	、
					た	お
					い	ひ
					で	め
					す	さ
					。	ま
						の

		す		て		に	
ひ	。	か	の	大	、	学	
れ		ら	ひ	き	き	校	
は		だ	ら	さ	ん	の	
、		は	く	は	ぎ	中	
ひ	、	ら	、	よ	に		
ら		あ	い	わ	が	わ	
ひ		か	で	た	い	の	
ら		い	す	し	ま	い	
し		で	。	の	す	け	